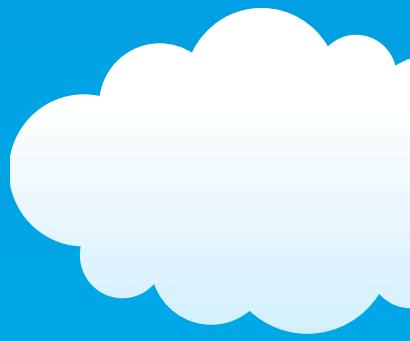
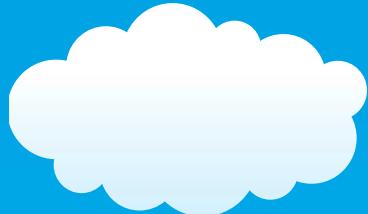
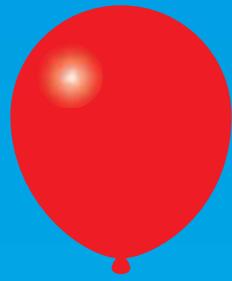
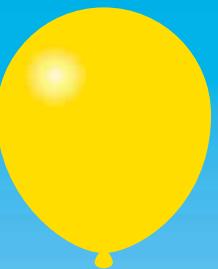
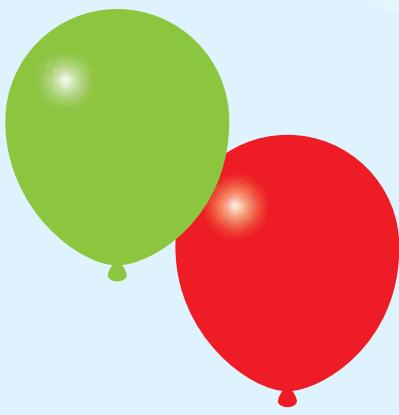


男女共同参画  
表現  
ガイドライン

(行政刊行物の手引き)



## はじめに

依然として「男は仕事、女は家庭」といった性別による固定的な役割分担意識が慣行となって根強く残っています。男女共同参画社会の実現のためには、家庭、地域、職場など、あらゆる分野での意識の改革が最も大切ですが、何気なく使っている言葉や表現の中にも、性別役割分担意識が反映されたものがあり、繰り返し使われることによって、当たり前のこととして受け止められていきます。固定観念にとらわれず、男女の多様なイメージを積極的に表現していくこと、また、性別役割分担意識が強く残っている分野においては、あるべき姿を強調した表現をすることも必要です。

土幌町男女共同参画基本計画の中には、男女共同参画の視点に立った広報等づくりやメディア等を活用した男女共同参画の推進、社会制度・慣行の見直しなど男女平等の意識啓発が盛り込まれており、職員一人ひとりが男女共同参画の視点に立って業務に取組むことが重要です。

このガイドラインで、職員の皆さんのが普段の生活の中で使ってきた表現が男女差別につながっていないか見直し、より適切な表現を考えていくきっかけとなることを期待します。

## ガイドラインの使い方

このガイドラインは、特定の表現を禁止したり、また言い換えを強要するものではありません。男女共同参画の視点からどのような表現がなぜ問題なのか、どうすればより適切な表現になるのかを考えるための手がかりを提供するものです。ただし、町が発行する刊行物は多くの町民の目に触れるものであり、人々の意識形成にさまざまな影響を与えることになります。無意識のうちに固定的な男女の役割分担やイメージを助長することがないよう、職員一人ひとりが自らが及ぼす影響に注意する必要があります。

情報の発信を行うときには、このガイドラインを参考により良い表現を考えてみてください。

### このようなものを作成するとき

定期刊行物、ポスター、パンフレット、チラシ、新聞、雑誌等への掲載広報、インターネットのホームページ、白書や報告書等の刊行物、報道発表資料など

## もくじ

### ガイドラインの使い方 イラスト編

(1) 家庭	1
(2) 地域	2
(3) 子ども（学校）	3
(4) 職場	4
(5) ポスター	5
ことば編	6
チェックシート	6

# (1)家庭

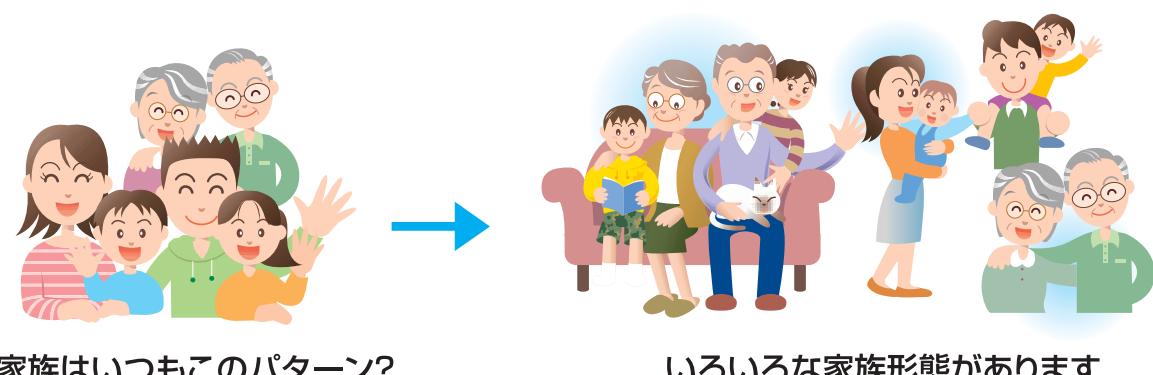
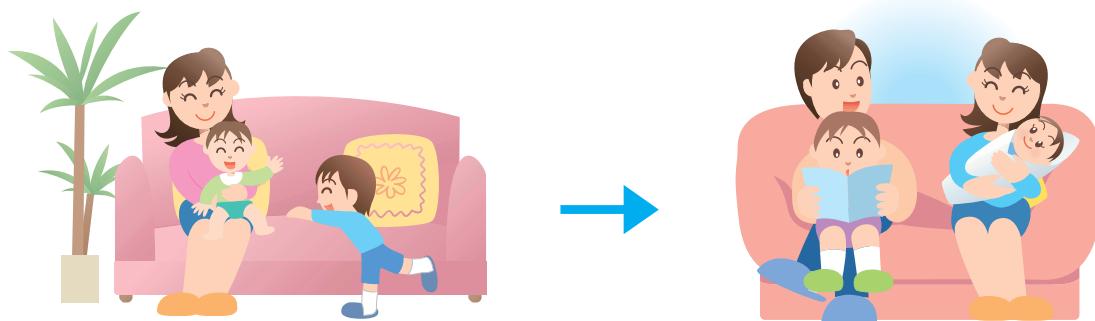
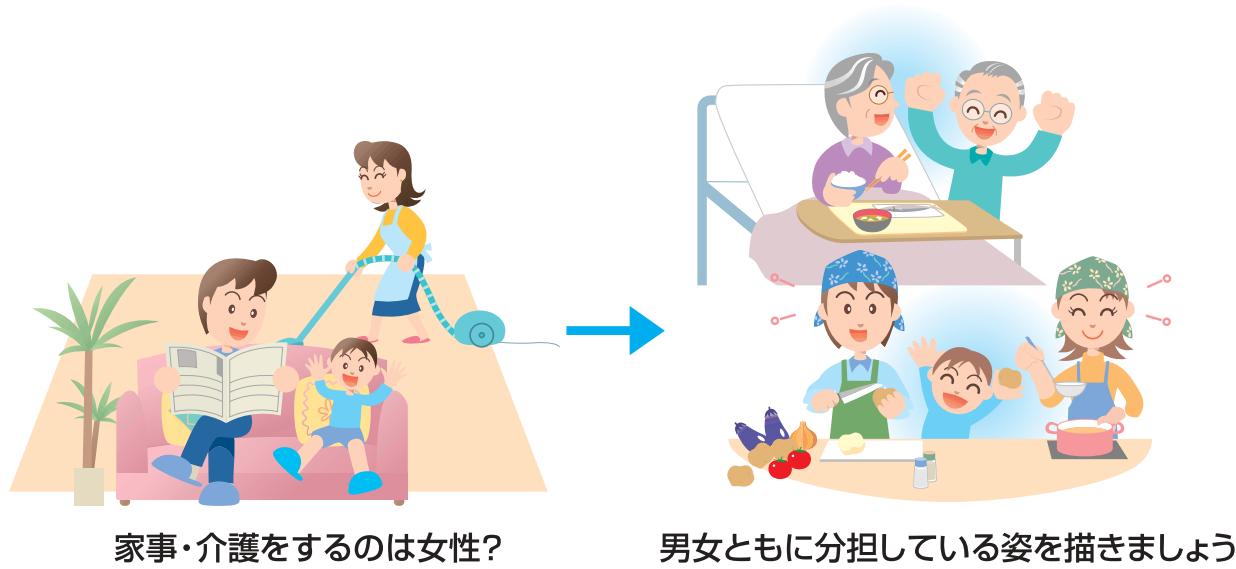
## 男女の役割を固定化していませんか？

少子高齢化の進展や、家族形態が多様化している中で、今までのような固定観念に縛られた生き方では、それぞれが満足のいく生活を送ることが難しくなっています。

よりよい家庭生活を営むためには、女性も男性も共に家庭責任を担うことが大切です。

家族全員が協力して家事・育児・介護などを分担し、豊かな家庭を築いている姿を描きましょう。

また、家族像についても核家族世帯、高齢者世帯、単身者世帯などさまざまな形態を表現してみましょう。

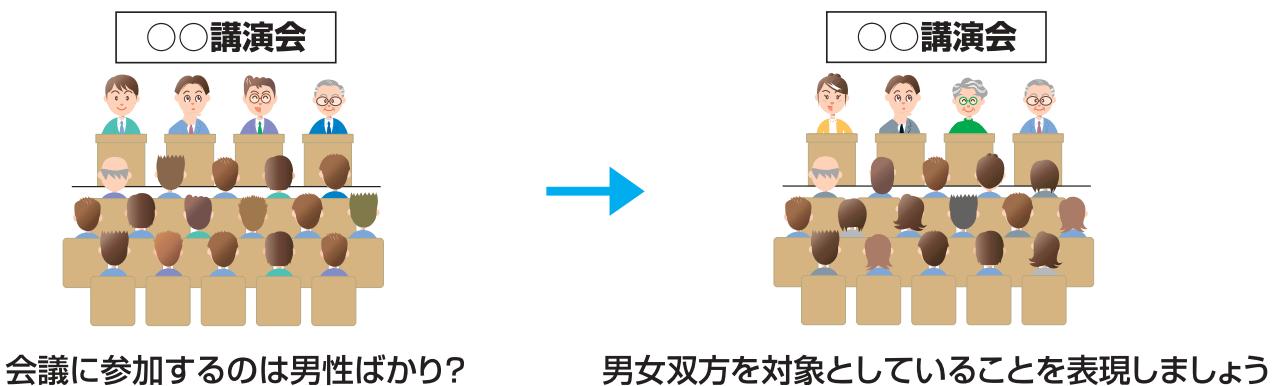
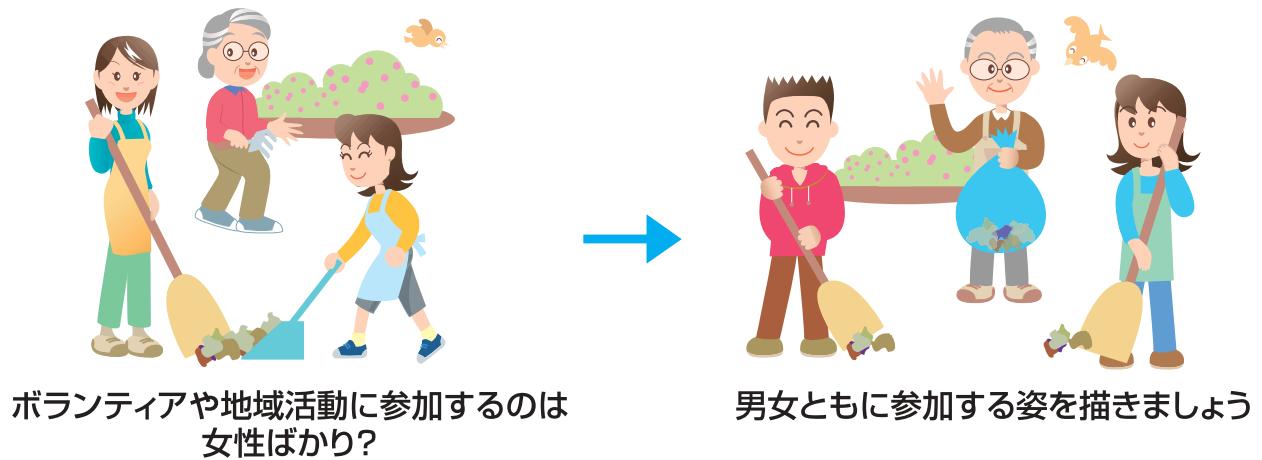
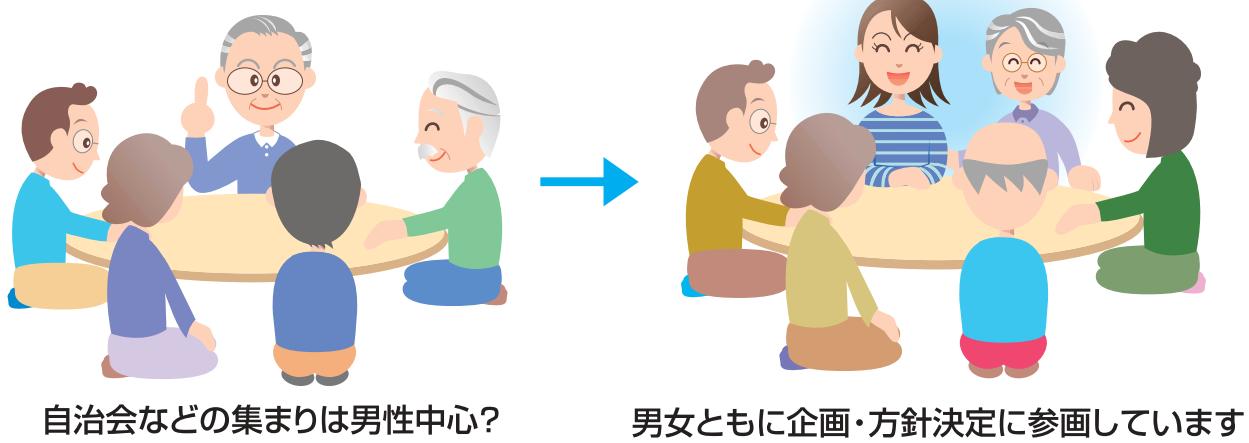


## (2) 地域

### 男女が対等な立場ですか？

地域、ボランティア活動などでは、実際に多くの女性が活動しているのになぜか会長だけは男性がなるという傾向が強いのが現状です。地域社会をより活力あるものにするためには、社会制度や慣習の見直しをしていくとともに、男女の年齢を問わずさまざまな人の参画が必要です。

男女が対等な立場で、積極的に地域活動に参加している姿を描きましょう。



### (3)子ども(学校)

男女のイメージを固定化していませんか?

「女らしさ」「男らしさ」とは社会的・文化的につくられたもので、こうした表現を繰り返されることで無意識のうちに性別による役割分担意識が刷り込まれていきます。

性別にかかわらず、子どもの個性を尊重し、可能性や能力をのばしていける表現を工夫しましょう。



女の子の服装や持ち物の色は  
暖色系、男の子は寒色系?



好きな色はそれぞれ違います



女の子はおとなしく、男の子は活発に?



男女が一緒に遊んでいる姿を描きましょう



性別で役割を決めていませんか?



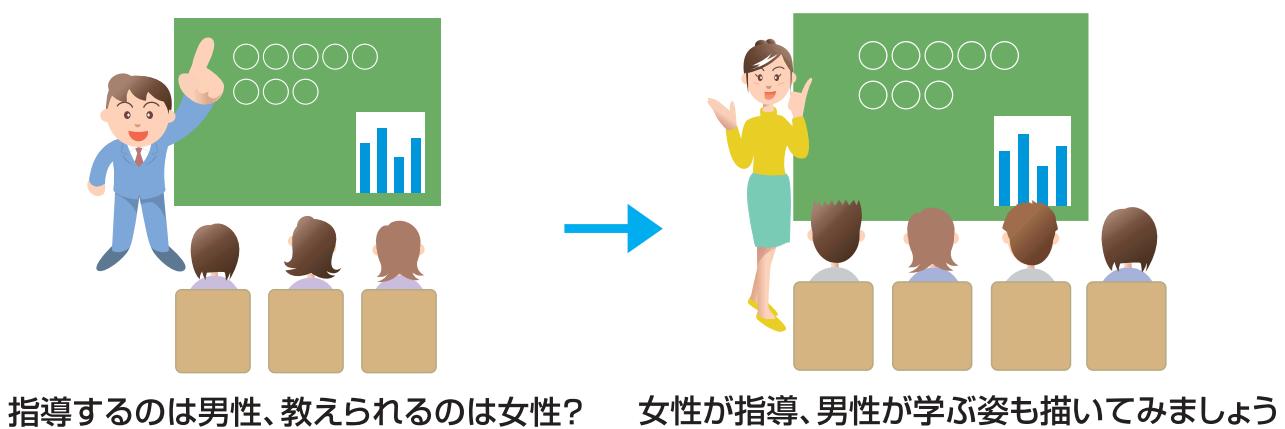
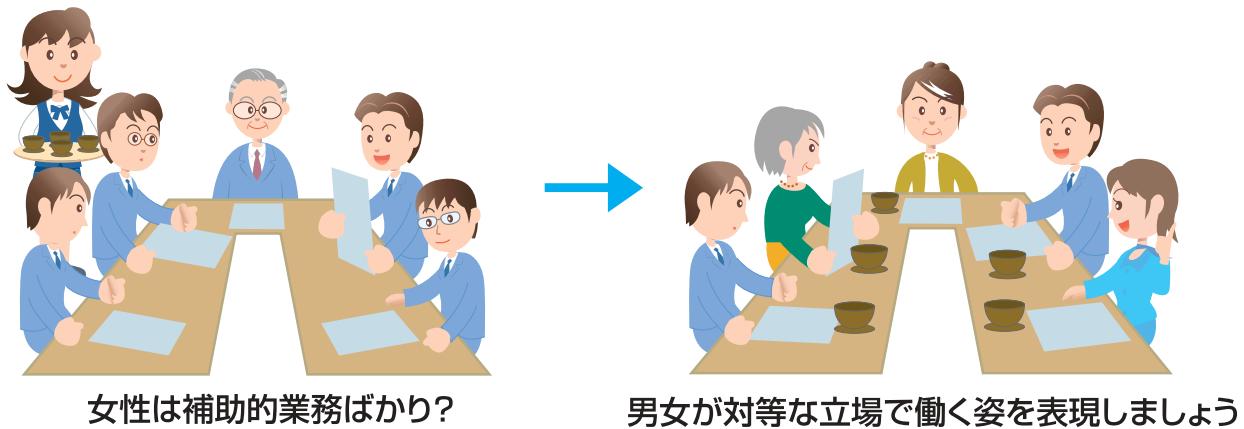
性別で偏らないよう注意しましょう

## (4) 職場

### 性別で男女間の仕事を決めつけていませんか？

男女雇用機会均等法などの法整備が進められ、働く女性が増加し、さまざまな職種で女性が活躍しています。また、これまで女性が多かった職種にも男性が進出しています。これからは、性別にとらわれず、その人の個性や能力にあわせて職業を選択していくという認識を育てることが必要です。

性別によって分けることなく、さまざまな職種で活躍する男女の姿を描きましょう。



## (5) ポスター

本当に伝えたい内容は何ですか？

アイキャッチャーとして女性を登場させていませんか？

広報内容とは関係なく、親しみやすさを持たせるためや、目を引くためだけの目的で女性を描いているものがありますが、それでは伝えたい内容が十分に反映された表現とは言えません。

受け手となる女性にも男性にも不快感を与えないよう注意し、「本当に伝えたい内容は何か」をよく考え、広報内容に合ったより効果的な表現を工夫しましょう。

※アイキャッチャー

広告に注目させるための視覚的要素のこと。広告手法のひとつ。



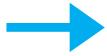
内容と関係のない表現



本当に伝えたい内容に合った表現にしましょう



女性のみが育児休暇を取得できると受け取られる恐れがあります



男性も女性も対象としていることを表現しましょう

## 男女で異なった表現をしていませんか？

日常生活の中で何気なく使っている言葉にも、男性中心社会や性別による固定的な役割分担意識が反映されたものがあります。一つひとつの言葉の持つ意味に配慮し、男女を必要以上に区別せず、対等な関係を表す表現を心がけましょう。

避けたい表現	言い換えの表現例	理由
主人・旦那・奥さん・家内 嫁ぐ 内助の功	夫・妻・配偶者・パートナー 結婚する 妻の協力	・男女の主従関係があるような表現
営業マン カメラマン オンブズマン 父兄	営業社員 写真家 オンブズパーソン 保護者	・男性を優先する表現、または人間全体を男性中心とする表現
OL・キャリアウーマン 女医・女性議員・文流作家 老女・老婆 美人秘書 職場の花	会社員 医師・議員・作家 高齢者 秘書 使わない	・女性の場合のみ性別、年齢容姿などを強調する表現 ・女性を飾り物として扱う表現
保母・保父 看護婦・看護士 保健婦 寮母・寮父 給食婦 スチュワーデス	保育士(H11.4.1法施行) 看護師(H14.3.1法施行) 保健師(H14.3.1法施行) 介護員 調理員 客室乗務員・キャビンアテンダント	・性別によって職業・役割を限定する表現
女(男)らしい… 女(男)のくせに	使わない	・性別で個人の性格や特性を決めつける表現
男性は〇〇氏、女性は〇〇さん 男の子は〇〇くん、女の子は〇〇ちゃん	男女で区別せず 統一した呼び方をしましょう	・性別により呼称を使い分ける表現

※ここで挙げた例以外にも、「お母さん、子育てがんばってますか？」「お父さん、仕事がんばって」など、「女は家庭、男は仕事」という性別による固定的な役割分担に基づいた表現が慣用的に使われがちです。今までの慣習にとらわれない柔軟な発想でより適切な表現を考えてしましょう。

### 印刷する前にもう一度チェックしてみましょう。

- 男女が対象なのに、どちらかのみを対象としているかのような表現になっていませんか？
- 男性と女性がバランスよく登場していますか？
- 性別による固定的なイメージで描いていませんか？
- 多様なタイプの男女が描かれていますか？
- 男女に優劣、主従、上下関係があるように描いていませんか？
- 内容に関係なく人目を引くためだけに女性を登場させていませんか？
- 男女で異なる言葉を使っていませんか？

平成18年10月発行

編集・発行 士幌町総務課